

完全参加
と
平等
彩の国さいたま

S S T K

No.71

埼身協

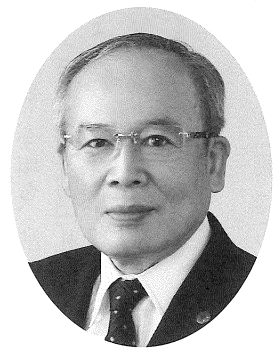
共同募金分配金の一部
で製作発行しています。

発行人
埼玉県障害者団体定期刊行物協会
川口市芝新町 15-9

社会福祉法人
埼玉県身体障害者福祉協会
会長 種村 朋文

編集責任者
広報委員長 浅見 高正
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎内
TEL 048-822-2768
FAX 048-831-6442
ホームページ saisinkyou-6554-home.or.jp
頒 価 一部 30円 送料別

年頭によせて



社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会
会長 種村 朋文

皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。市町村福祉会の皆様並びに障害者福祉に関わる皆様には、本年も旧年にも増して埼身協の活動に、ご支援を賜れますようお願い申し上げます。

昨年は、コロナウイルス感染症が五類に分類されたことで、個々に安全策を取りながらの行動の自由が確保されました。また、昨年十一月に施行されました、埼玉県思いやり駐車場制度(パーキングパーミット)(※十一面参照)の条例化により健常者のみならず、車移動による障害者の活動範囲が大きく変わりそうです。他県に大きく遅れをとった施行ではあり、浸透まで少し時間がかかりそうではあります。また、おおいに活用し、周りの障害を持つ方々への利用を促してまいりましょう。さらに、本年四月一日より改正障害者差別解消法も施行されます。今回の施行により民間事業者にもバリアフリーと合理的配慮の義務が求められる事となります。ますます障害者の活動範囲が広がる事が期待されます。

埼身協の事業は、本年よりコロナ禍前

の事業規模に戻します。会員の皆様の大勢の参加をお待ちしております。さて、こうした法律や条例が施行されておりありますが、取り残された施設があります。それが、公立の小中学校です。本来、市町村の核心となるべき公共施設がバリアフリー化されていません。令和二年十二月には文部科学省からバリアフリー化の促進通達が出てはおりますが、県、市町村とも動きが積極的とは思えません。小中学校がバリアフリー化されれば、一般就学可能な児童はわけへだてなく地元の友達と机を並べられますし、障害のある教員の赴任先も確保されます。また、障害のある保護者や祖父母に当たる方々も授業参観への参加も容易になります。埼玉県は、一都三県のうち学校のバリアフリー化は三番目です。これは、県単位です。市町村調査をすれば、全国平均を大幅に下回る結果も予想できます。

私たち身体障害者の初等教育は大変重要なもので、状況によっては将来のライフプランがその時点で決められてしまう可能性があります。障害のない子供もいる子供も共に高等教育まで受けられる環境を目指していかなければ真のインクルーシブ社会の実現はできません。

これからも会員の皆様と、ご支援頂ける皆様と共に「共に暮らし共に学べる街を」目指して頑張りましょう。

謹賀新年

旧年中は埼玉県身体障害者福祉協会の運営に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
役員一同なお一層の努力を致す所存であります。
よろしくお願ひ致します。
令和六年元旦

役員名	役員氏名	市町村福祉会
種村 朋文	種村 朋文	本庄市
谷ヶ崎清子	松 伏	松 伏
浅見 高正	横 瀬	横 瀬
関口 正彦	行 田	行 田
宮崎 勲	川 口	川 口
鳥塚 幹夫	寄 居	寄 居
中畝 芳雄	秩 父	秩 父
矢口ミヤ子	さいたま市	さいたま市
岡庭 信彦	川 越	川 越
渋谷 耕樹	上 尾	上 尾
松本 久男	春日部市	春日部市
白石 欣彦	共同作業所長	共同作業所長
松山 和正	事務局長	事務局長
金子 秀夫	戸 田 市	戸 田 市
遠藤 祐治	埼玉県障害者スポーツ協会	埼玉県障害者スポーツ協会
小池 修次	春日部市	春日部市
須賀 高恵	本 庄 市	本 庄 市
山本 高恵	川 口 市	川 口 市
自動車部会長 青年部会長 婦人部会長		
事務局		

「未来志向で新時代を切り拓く」

埼玉県知事 大野 元裕



社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会の皆様、明けましておめでとうございます。

本年は、経済の正常化にとどめることなく、人口減少・超少子高齢社会の到来と、激甚化・頻発化する災害、危機への対応という、埼玉県が直面する二つの歴史的な課題に敢然と立ち向かい、持続的な発展を確かなものとする年にしなければなりません。

これらの歴史的課題に立ち向かうためには、10年後、20年後を見据えた未来志向の施策展開が必要です。

まず、一つ目の人口減少・超少子高齢社会への対応として、社会全体の生産性を向上させることで持続的成長を成し遂げるため、DXを更に推進し新たな価値やサービスを創出するほか、業務プロセスを変革させ不断の行財政改革を推進してまいります。

また、職住が近接した環境の整備とともに、地域での高齢者や子供たちの見守りを可能にする「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を強力に推進し、

できるだけ早期に全市町村に御参加いただくことを目指します。

二つ目の様々な危機への対応として、関係機関の連携に主眼を置き様々なシナリオ作成や図上訓練を繰り返す「埼玉版FEMA」をより一層充実させ、県民の安心安全を確かなものとしてまいります。

他方で、エネルギー・物価高騰対策については、引き続き支援の手を緩めることなく取り組みつつ、経済と環境の両立による持続的な発展のため、サーキュラーエコノミーとネイチャーポジティブの推進を更に強化してまいります。

さらには、子供への医療費助成など、社会の宝である子供への支援強化とともに、障害のある方への支援を推進し、あらゆる人が活躍できる社会づくりを進めてまいります。

さて、映画「翔んで埼玉」の続編の公開に続き、今年も、渋沢栄一翁がデザインされた新一万円札が発行される予定であるなど、本県に注目が集まる今こそ、県内外に埼玉の魅力を発信するチャンスです。

今年の干支「辰(たつ)」のように、埼玉県にとって大きな成長の年となるよう、皆様と共に「ワンチーム埼玉」で県政に取り組んでまいります。

身体障害者相談員研修会の実施

身体障害者相談員研修会は、相談員の資質向上と活動の促進を図り、身体障害者福祉の増進を図ることを目的として、県からの委託事業により開催しています。

第一回 七月十三日(木)

埼玉県障害者交流センター ホール
「東京オリパラを契機としたバリアフリーの進展」
講師 DPI日本会議

事務局長 佐藤 聡 様

第二回 十月十九日(木)

「障害者差別解消法について」
講師 埼玉県福祉部障害者福祉推進課総務・企画・団体担当
主査 富山 聖史 様



これからも身体障害者の福祉向上に向け、相談員の皆様の活動に役立つ研修会の実施に努めてまいりますと考えています。(研修担当)

結婚相談

「友愛のつどい」

令和五年九月二十三日(土)「オークラ千葉ホテル」に於いて関東甲信越静ブロック合同「友愛の集い」が千葉市主催で行われました。参加者は総勢七十一名、埼玉県からは男性九名、女性三名が参加致しました。



「第九十二回 ふれあいの集い」

十二月十日(日) 県障害者交流センターに於いて「ふれ愛のつどい」を開催致しました。

男性八名女性六名の参加で、午前中はゲーム(カードゲーム)で自己紹介を行いました。お昼をはさみ午後は、パラコードを使い飾り結び「叶結び」を制作しました。皆さん「難しい」「無理〜」などと弱音をはいておりましたが、お隣と協力しあいながら「これが出来上がれば、願いが叶う...かも?」なんて気合を入れなおし最後まで頑張って作りあげました。その後、五分間毎のトークタイム。プロフィールカードをもとに全員の方とお話しをして閉会となりました。

八月に成婚一組の連絡をいただきました。心からお祝い申し上げます。



婦人部会

手芸教室

松伏町身体障害者福祉会
谷ヶ崎 清子

令和五年九月二十八日(木) 県障害者交流センターにて、二年ぶりに和紙を使って「夫婦ちどり」メガネ立てを作りました。



出席して下さった方は十四名です。その内男性が五名出席して下さいました。

皆さん意気相合で作り始め、手は動かし真剣に取り組んでいました。全員が作り上げて帰りました。

日帰り研修会

日高市身体障害者福祉会
佐藤 スミ子

令和五年十月三十日(月) 婦人部会日帰り研修で、築地市場と深大寺に行ってきました。

初めて参加しましたが、築地市場は外国の方でも賑わっておりました。深大寺では、昼食に天麩羅と蕎麦をいただきました。お蕎麦には湧き水が使用されている



のでとても美味しかったです。深大寺周辺は、月曜が定休日のところが多く静かです。

築地市場でも買い物をして、深大寺ではお蕎麦を買い久しぶりに楽しい研修会となりました。

料理教室

さいたま市身体障害者福祉会
田中 二三子

令和五年十二月二日(金) 崎身協主催の「料理講習会」に初めて参加させていただきました。参加者の皆さんは、エプロン姿、三角巾、マスクを付けて、手を良く洗い、ガス台とIH台に分かれて準備完了。

三名の先生をお迎えし、当日のメニューの説明をしていただきました。作り方・切り方・混ぜ方・盛りつけ方そして火加減等も教えていただきました。

食材・調味料等は、人数分計量されており、順番を間違えず火加減が上手く出来たら皆さんベテランシェフに!

メインの「華やかカップ寿司」では、すし飯の上に盛り付ける、薄焼き卵は、切込みを入れ、巻いて楊枝で止めました。卵の黄身の色がきれいで菊花のよう、カマボコもうす切りにし、バラの花の形に巻き整え楊枝で止めました。盛り付け方には学ぶことが多くあり、見るからに美味しそうになっ

とても嬉しくなりました。初めてお会いした方とも料理を中心に楽しくお話が弾み充実した時間になりました。「卵豆腐と花麩のすまし汁」「春菊の白和え」「口どけなめらか抹茶寒天」と豊富な食材と味付けのバリエーションがありとても美味しく味わい深くステキな会食となりました。

最後に管理栄養士さんから栄養不足にならないように、毎日七食品群以上を食べてくださいとお話がありました。お誘いいただきましたこと、充実感いっぱいの日がありがとうございました。



自動車部会

一泊研修会・祈願祭

春日部市身体障害者福祉協会
松本 久男

令和五年十月十七日から十八日に、一泊研修・祈願祭を栃木県「ホテルニュー塩原」にて実施いたしました。

自働車部会研修会に初めて参加させていただき感じた事は、安全への取り組み方が出来ていると思いました。

今回、交通安全について学び、自分も含め高齢者による様々な交通事故が多く、私が常々思うことは、将来が有る子供達を何故古い先短い自分達が、事故に巻き込むのかでした。

那須塩原警察署の講師の方が、制服姿で横断歩道に立ち、渡ろうとしても立ち止まる車が無いと冗談まじりにおっしゃったことの影響や初心に戻った緊張感を持ち、日頃に運転をして下さいと大いに得るものがあり、交通安全への意識の持ち方を考えさせられた感じがしました。

また、交通安全祈願に由緒ある栃木県乃木神社へ参拝、運転する側の安全をお祈りした事、さらには家路に着く前の昼、ジנגキスカン料理を囲みながら、会員の親睦を深めた、思い出に残る研修会でした。



令和五年度社会参加推進事業 (生活訓練事業) 自動車技能講習会

自動車部会長 小池 広

「視点を覚えて」十一月二十二日(水) 埼玉県比企郡川島町にある交通教育センターレインボー埼玉に於いて、第二十七回運転技能講習会が行われました。

今回は、運転技量を極めるのではなく、友人の助手席に同乗者として講習会へ参加をいたしました。

日常はどこへ行くのも右側の運転席に座りますが、左半身が不随の私は、助手席の乗り降りに左足が上がらず大変苦労いたしました。

体験談としては、他の方の運転でアクセルの踏み込みやブレーキのタイミングによる走行感覚の違いを感じる事ができました。運転には人それぞれの癖があると思いますので、自分の運転技能を知ることや車の特性を知ることが大切だと思います。

実際講師の先生が、発進の際進まないからと一気にアクセルを踏みすぎてしまったらという過程でのデモンストラーションをしてくださいました。タクシーが凄い勢いで回転してしまいました。昨今話題になって

いる高齢者ドライバーの踏み違いです。そんなことも踏まえ、ぜひ皆さんも日頃体験ができない車の特性を知る良い機会です。来年度のご参加をお待ちしております。



埼玉県障がい者 共同作業所

埼玉県障がい者共同作業所

所長 白石 欣彦

当作業所にいつもご支援をいただいている皆様方に、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、コロナ等の感染症に影響を受ける事がなく、利用者の皆さんも元気に毎日作業をされました。作業量も支援員が一丸となって受注を受け安定した作業を提供することもできました。しながら、物価高騰は作業工程で各所に影響し、利用者に配分する工賃にも影響が生じていました。そんな中、目標にしている平均工賃1万円を達成しようと利用者も奮闘して何とか成し遂げています。作業内容は以前より複雑になっていますが、達成感があるようで、作業終了時は皆さん笑顔で帰宅されています。

今年もそんな笑顔のある作業所である様に、利用者の健康管理や気持ちに寄り添える頼れる場として職員一同邁進していきます。変わらぬご指導とご支援を何卒よろしくお願いいたします。

福祉会だより

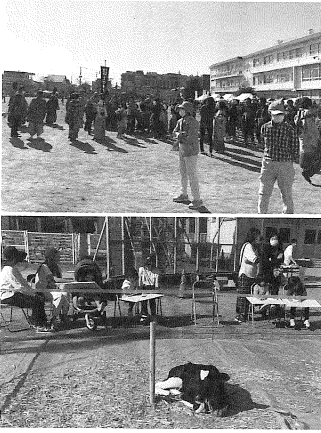
桶川市に行つて

十一月三日に桶川市民祭りが四年ぶりに行われ、桶川市身体障害者福祉会が出店参加されているということで、見学に行つてまいりました。

桶川市民祭りは、商工祭、農業祭、文化祭などに新しい催しを加え、市民が楽しめる祭りをいうことで昭和五十年から始まった祭りです。

祭りの会場のひとつ、桶川市立桶川小学校の福祉の広場で桶川福祉会の方々による野菜や漬物の販売が行われ、今年は高校生のボランティアもお手伝いに加わり、訪れている間にも、上手な声掛けでみるみる美味しそうな柿が売れていきました。

会場では、子牛をスケッチする珍しいイベントや、「皇女和宮行列」という、雅な装束に身を包み市民の方が街道を練り歩くイベントは、タイムスリップしたかのよう、まさに歴史時代絵巻でした。(埼玉協 事務局)



身体障害者福祉のための

第65回埼玉県児童生徒美術展覧会

「身体障害者福祉のための第65回埼玉県児童生徒美術展覧会作品集」を終えて

埼玉県美術教育連盟

連盟長 森田 豊

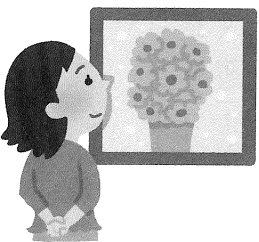


「身体障害者福祉のための第六十五回埼玉県児童生徒美術展覧会」は、令和五年十月十四日(土)・十五日(日)の二日間に渡り「さいたま市文化センター」で行われ、二日間で約三千人の方々が会場を訪れ、盛況のうちに終了しました。

展覧会会場には、特別賞六十四点を含む750点の特選作品が展示されましたが、「子どもの声がかきこえてくるような楽しい作品」、「発想が豊かで、表現を楽しんで

いる作品」、「おもしろい視点や、色・空間の表現や色づかいに工夫が見られる作品」、「発想や構想、色や表現の多様性、工夫が感じられる作品」(各部門審査員評)など、コロナ禍を乗り越え、生き生きと表現を楽しむ児童・生徒の作品を、多くの方にご覧いただけたことをたいへん嬉しく思います。

終わりに、本展覧会が、県内の障害者や地域との関わり合いを広める一助となることを願い、挨拶といたします。



美術展 特別賞作品64点

受賞者のことば

「おはよう」と「またあした」

所沢市立清進小学校

六年 二宮 幸香

この度は、埼玉県知事賞という素晴らしい賞をいただき、大変ありがとうございます。自分の絵が選ばれるとは思わなかったので、驚いたと同時に、とても嬉しかったです。

学校で「私のお気に入りの場所」というテーマで、げた箱を描きました。げた箱は、一日の始まりに「おはよう。」とみんなに会える場所で、今日はどのような事があるのかワクワクし、二日の終わりに「また明日ね。」「今日の色々

な事があったな。」と、色々な気持ちが交わる場所でもあります。だから、私の好きな場所としてげた箱を描きました。

げた箱は、くつや上ばきで泥っぽく茶色いイメージがありますが、みんなの色々な気持ちが集まる場所なので、色々な色を使って表現しました。

このような絵が描けたのも、普段から先生や友達と楽しく過ごさせてもらっているからです。この賞をいただき、はげみになりました。これからも、絵によって自分の心の景色を表現する事ががんばっていききたいと思います。ありがとうございました。



埼玉県知事賞 「おはよう」と「またあした」
所沢市立清進小学校 6年 二宮 幸香

「想像 黄昏」

深谷市立川本中学校

三年 川島 智広

この度は、県知事賞という素晴らしい賞を頂けたことを大変光栄に思います。まさか、これほどの賞を頂けるとは思いもしていなかったので、今だに実感が湧いていません。

この作品を描くにあたり、私は写真にはできない景色を描こうと考えていました。元々風景画は見えている景色をそっくりそのまま写し、記録することが大切にされていた、という話を以前聞いたことがありました。しかし、現在ではカメラが発明され、また最近では、AIで画像を生成する技術も発達し、写実的な絵を描く必要

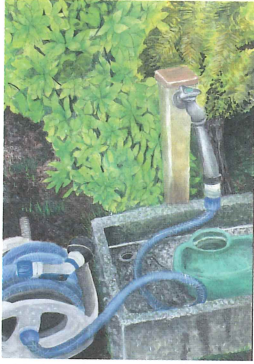


埼玉県知事賞 「想像 黄昏」
深谷市立川本中学校 3年 川島 智広

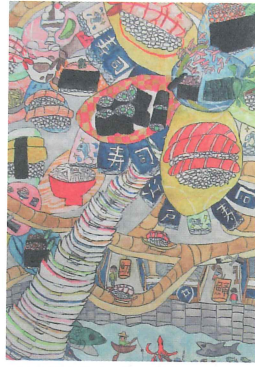
性は無くなりました。そこで私は写真では表現できないものとして、現実と自分の想像を折り混ぜた絵を描いたら良いのではないかと考えこの作品を描きました。

私は春に中学三年生となり、少しずつ中学時代の終わりが近づいてきていることを深く実感するようになりました。この気持ちを一日の終わりを感ぜさせる、黄昏時の景色と重ね合わせ、表現しました。

最後になりますが、本当にこのような素晴らしい賞を預けて光栄に思います。また、絵を描く技術や感覚をこれほどまで成長させることができたことを嬉しく思います。この経験を生かしこれからの人生でも様々なことに挑戦していきたいです。



埼玉県教育委員会教育長賞
「大きな庭に小さな水道」
羽生市立西中学校 1年
大澤 寧々



埼玉県教育委員会教育長賞
「回転!お寿司づくしの花」
熊谷市立佐谷田小学校 4年
神沼 陸斗



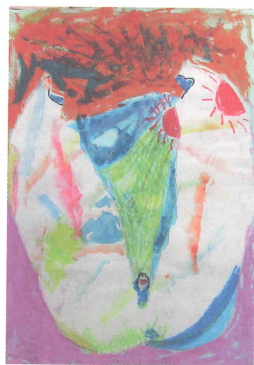
埼玉県議会議長賞
「One step beyond」
川口市立安行中学校 2年
長谷川 行



埼玉県議会議長賞
「こんにちは!水たまりの中の自分」
川口市立鳩ヶ谷小学校 3年
西村 咲南



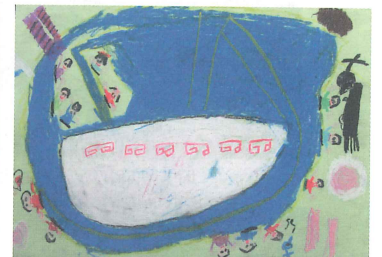
さいたま市長賞
「照らす思い出」
さいたま市立大砂土中学校 2年
五ノ井 希



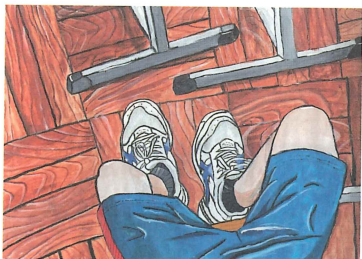
さいたま市長賞
「青空が広がるせかい」
川口市立元郷南小学校 2年
荒井 梨央



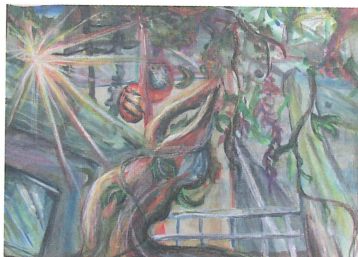
埼玉県美術教育連盟連盟長賞
「『描く』を想像する」
上尾市立東中学校 3年
若松 侑梨



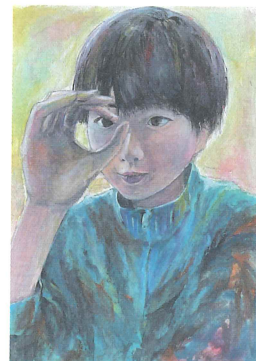
埼玉県美術教育連盟連盟長賞
「らあめんがうる」
所沢市立南小学校 1年
川上 怜未



さいたま市教育委員会教育長賞
「見つめる足元」
上尾市立上平中学校 1年
菅原 大義



さいたま市教育委員会教育長賞
「藤と町の静かな春」
深谷市立岡部小学校 5年
高橋 志帆



さいたま市議会議長賞
「向こう側に見える世界」
秩父市立秩父第一中学校 3年
田嶋 稟



さいたま市議会議長賞
「ながれるかわとくもへのぼっていくしんかんせん」
さいたま市立本太小学校 1年
本田 蓮太郎



埼玉県身体障害者福祉協会会長賞
「30年のできるノスタルジア」
春日部市立大沼中学校 2年
江藤 風花



埼玉県身体障害者福祉協会会長賞
「白くまとおでかけちゅう」
皆野町立国神小学校 3年
藤本 瑛人



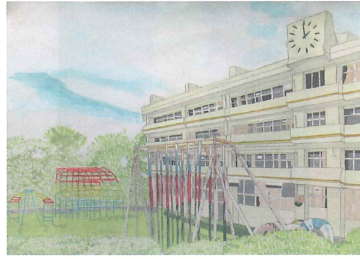
埼玉県福祉部部長賞
「天地ドリーム」
行田市立太田中学校 3年
佐々木 響也



埼玉県福祉部部長賞
「崖の上の近未来都市」
越谷市立弥栄小学校 6年
上神谷 杏夢



埼玉県社会福祉協議会会長賞
「爽やかな春の記憶」
蓮田市立黒浜中学校 3年
羽田 和奏



埼玉県社会福祉協議会会長賞
「日出谷小学校」
桶川市立日出谷小学校 6年
竹中 湊



日本身体障害者団体連合会会長賞
「お昼寝」
熊谷市立荒川中学校 2年
原田 萌利



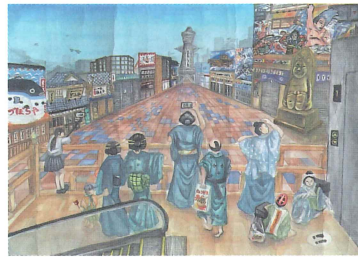
日本身体障害者団体連合会会長賞
「太陽にむかって」
行田市立泉小学校 5年
星野 湖春



埼玉県共同募金会会長賞
「7月19日」
川島町立川島中学校 3年
梶野 十愛



埼玉県共同募金会会長賞
「夜になるときれいな木」
朝霞市立朝霞第六小学校 4年
荒木 結愛



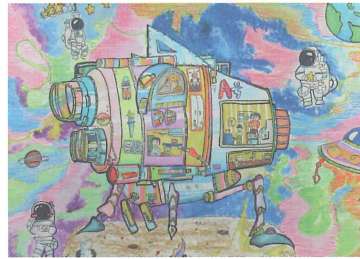
さいたま市社会福祉協議会会長賞
「大阪三十六景 栄えの通り」
さいたま市立大宮西中学校 3年
武井 愛桜



さいたま市社会福祉協議会会長賞
「天の川近くにそびえ立つとう」
さいたま市立大宮南小学校 3年
板倉 実央



埼玉県市町村教育委員会連合会会長賞
「私の自由で多彩な世界」
羽生市立南中学校 2年
坪山 心晴



埼玉県市町村教育委員会連合会会長賞
「にじ色ロボットとUFOをたいじしよう。」
行田市立西小学校 3年
周 師羽



日本赤十字社埼玉県支部支部長賞
「彩り浮かぶ思い出」
秩父市立吉田中学校 2年
岩田 梨穂



日本赤十字社埼玉県支部支部長賞
「にじ色のパフェ」
美里町立東児玉小学校 2年
小林 迅



埼玉県中学校長会会長賞
「時は流れ、落ちる」
朝霞市立朝霞第三中学校 3年
斉藤 尚



埼玉県中学校長会会長賞
「透き通ったコップ」
所沢市立中央中学校 2年
野村 唯子



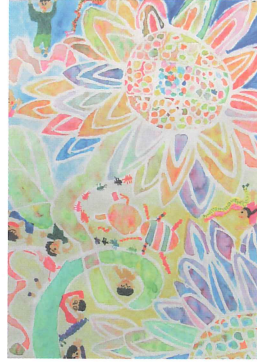
埼玉県公立小学校校長会会長賞
「大好きなジャングルジムから見上げると」
川口市立上青木南小学校 6年
鈴木 太梧



埼玉県公立小学校校長会会長賞
「野菜のパーティー」
北本市立北小学校 2年
笹崎 奏



埼玉県特別支援学校長会会長賞
「動物の世界」
埼玉県立駒西特別支援学校 中2年
鈴木 桜太



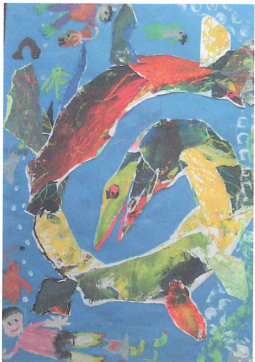
埼玉県特別支援学校長会会長賞
「空の上のひまわりせかい」
蓮田市立蓮田南小学校 特3年
足利 魁



埼玉県連合教育研究会会長賞
「夜道の明かり」
戸田市立戸田東中学校 1年
牧野 律



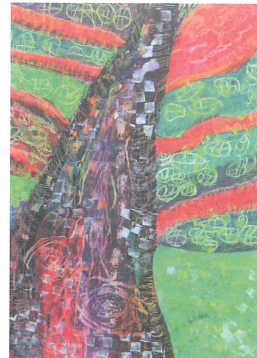
埼玉県連合教育研究会会長賞
「空にうかぶおかしすぎる町」
坂戸市立坂戸小学校 5年
清水 煌雅



共同通信社さいたま支局支局長賞
「海の中の大きなリュウ」
鴻巣市立小谷小学校 4年
鈴木 善智



共同通信社さいたま支局支局長賞
「たこのめいろのだいぼうけん」
東松山市立唐子小学校 1年
長橋 優真



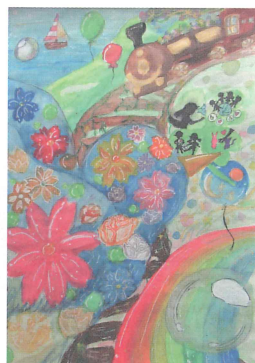
朝日新聞社さいたま総局総局長賞
「木にみなぎるエネルギー」
神川町立青柳小学校 4年
渡邊 丞



朝日新聞社さいたま総局総局長賞
「しゃぼんだまの町」
秩父市立荒川西小学校 2年
磯田 菜里



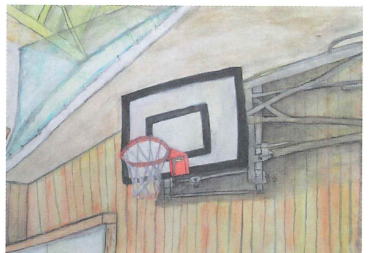
産経新聞社さいたま総局総局長賞
「人たちがじゃがいもはたけているいろいろしている」
川越市立川越第一小学校 2年
秋庭 学



産経新聞社さいたま総局総局長賞
「幸せを運ぶ鳥と列車」
熊谷市立三尻小学校 6年
三澤 亜依那



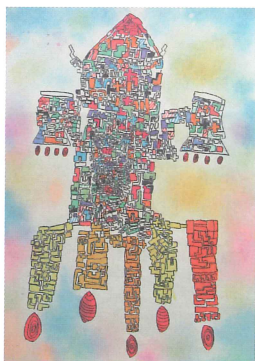
埼玉新聞社社長賞
「水やりたくさん 長きゆうり」
東松山市立新明小学校 2年
古杉 咲里那



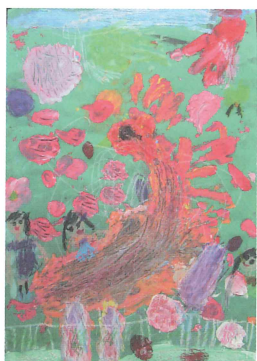
埼玉新聞社社長賞
「思い出のシュート練習」
秩父市立影森小学校 6年
小沼 なのは



株式会社テレビ埼玉テレ玉賞
「うみのだいぼうけん」
越谷市立南越谷小学校 1年
大網 光



株式会社テレビ埼玉テレ玉賞
「宇宙の彼方ヘレッツゴー！」
三郷市立桜小学校 5年
岡村 煌



時事通信社さいたま支局支局長賞
「にわとりとあそんだよ」
桶川市立朝日小学校 1年
立川 真菜



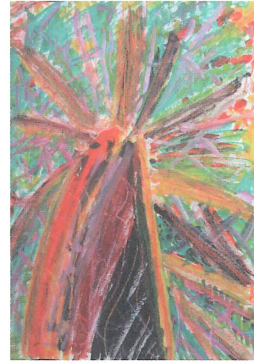
時事通信社さいたま支局支局長賞
「みんなとワイワイみずずみのパーティーだ」
久喜市立東鷺宮小学校 3年
江口 紅華



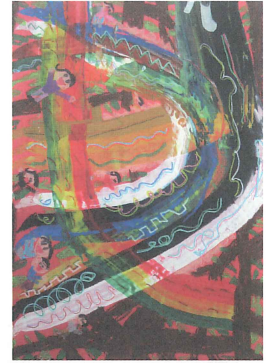
NHKさいたま放送局局長賞
「わたしの未来空間」
所沢市立中央小学校 4年
椎野 倫子



NHKさいたま放送局局長賞
「シャワーマスターチーム」
川口市立並木小学校 1年
瀬崎 旭



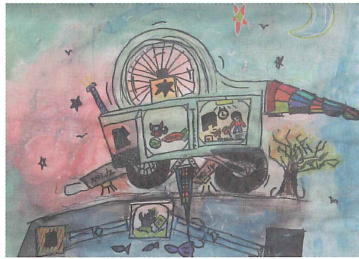
東京新聞さいたま支局支局長賞
「朝一番」
さいたま市立常盤小学校 4年
古田 美琴



東京新聞さいたま支局支局長賞
「元気いっぱいナマケモノ」
羽生市立三田ヶ谷小学校 2年
渡邊 颯太



読売新聞社さいたま支局支局長賞
「透き通った廊下」
さいたま市立桜木小学校 6年
後潟 美緒



読売新聞社さいたま支局支局長賞
「テープドリルで出発!」
小川町立小川小学校 3年
高野 慧



毎日新聞社さいたま支局支局長賞
「個性」
埼玉大学教育学部附属小学校 5年
徳丸 咲妃



毎日新聞社さいたま支局支局長賞
「月夜にかがやく龍のかけ」
加須市立北川辺東小学校 4年
中村 圭吾



第一生命保険株式会社浦和支社第一生命賞
「次々変わる地球」
宮代町立百間中学校 1年
西 愛華



第一生命保険株式会社浦和支社第一生命賞
「月があるから」
美里町立松久小学校 5年
真下 千歳



エフエムナックファイブ FM NACK5 賞
「アクロバティック人」
所沢市立山口中学校 1年
磯部 心



エフエムナックファイブ FM NACK5 賞
「おとうさんのポッケからうみをみたよ」
熊谷市立熊谷南小学校 1年
小林 和爱



JAIFA埼玉県協会 JAIFA埼玉県協会賞
「味感」
桶川市立加納中学校 2年
黒須 惺成



JAIFA埼玉県協会 JAIFA埼玉県協会賞
「幸せをとどけるゆめの町」
川島町立つばさ南小学校 5年
飯島 あかり

青年部会

日帰り研修会

青年部会長 須賀 修次

十一月二十六日に、青年部会研修会が行われました。参加者は十七人でした。バスは、おおよそ号を利用して、県障害者交流センターを午前9時に出発して、高速道路を走り栃木県宇都宮方面へ向かいました。天候は、曇り空で時々小雨が降った時間帯もありとても寒かったです。

最初に、十一時半頃、宇都宮餃子「さつき」店に行き、昼食をとりました。この店は、お客さんが、たくさんおり混んでいました。

次に、「栃木県立美術館」に行き、「文晁と北斎」という企画展が開催されていたので見学しました。

それから、道の駅「うつのみや ろまんちっく村」に行き、見学と買い物を楽し



しみ、十七時半頃到着し、無事解散となりました。

育成料理教室

川越市身体障害者福祉会

山下 勇司

八月二十七日(日)深谷市にあるナチュラルスペースグリムにて開催されました。

県内各地より集まり、さっそく火起こしから開始。火が安定するまで苦労しましたが、お互い協力してさあー肉をやくぞ。

野菜も色とりどり、おいしくいただきます。

準備片付け等、皆様のご協力により無事に終了することができました。当日はお世話様になりました。



ボウリング教室

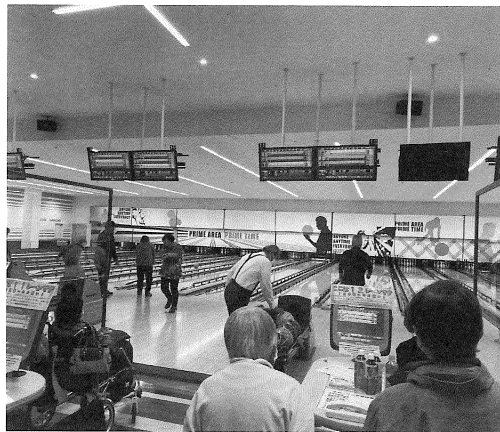
川越市身体障害者福祉会

山下 勇司

十一月十二日(日)川越市ウニクスボウルに於いて、ボウリング教室が開催されました。

県内各地より集まり、各自二ゲーム行いました。すべり台を使用し、投球される方はサポートのもと楽しまれていました。

当日ご参加されました皆様お世話様になりました。



結婚相談

結婚相談日

毎週 月・水・金

時間 午前10時から午後4時

場所 県障害者交流センター

電話 048・822・5333

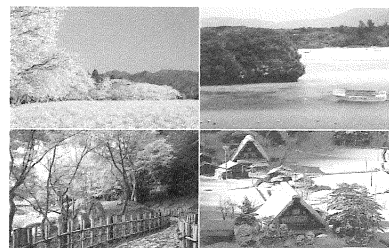
お気軽に御相談ください。

☆青い鳥団体傷害補償制度☆

『青い鳥団体傷害補償制度』は埼玉協の会員の皆様のために特別に企画された傷害保険です。

元受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

私たちは「人と人との出会い」とそこから生まれる「コミュニケーション」を大切に、心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅たち
名鉄観光
http://www.mwt.co.jp/

さいたま支店
☎ 048-641-5388
✉ saitama@mwt.co.jp

埼玉県思いやり駐車場制度(パーキング・パーミット制度)

埼玉県福祉部福祉政策課 政策企画担当

【制度導入の背景】

バリアフリー法や埼玉県福祉のまちづくり条例などにより、一定の施設には車椅子利用者用駐車施設の設置が義務とされています。

一方で、この駐車施設を必要としない人が利用していることや、外見では分かりにくい障害のため利用を控えている方がいることも指摘されています。

そこで埼玉県では、駐車施設の適正利用を促進するため、令和5年11月1日から「埼玉県思いやり駐車場制度」を開始しました。

【埼玉県思いやり駐車場制度の概要】

新たに障害者、高齢者、妊産婦など、歩行が困難な方や移動に配慮が必要な方のための優先駐車区画を設定するとともに、県が対象者に利用証を交付することで、区画の適正利用を促進する制度です。

制度導入により、区画を必要とする方がこれまで以上に利用しやすくなるとともに、周りの視線が気になって区画の利用を控えていた内部障害者や妊産婦などの方が気兼ねなく駐車できる環境の整備を図ります。

駐車区画の所在地、利用証交付対象者の詳細は、県ホームページでご確認ください。

なお、同様の制度は1月現在、埼玉県を含めて42府県で導入されており、利用証は相互に利用することができます。

【利用証の種類と対象区画】

利用証(駐車時に車のルームミラー等に掲示)

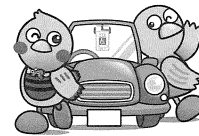
種類	車椅子利用者用	要介護高齢者 障害者等用	妊産婦 けが人等用
デザイン			
有効期間	なし(要件に該当しなくなるまで)		あり
区画の利用	「車椅子利用者用駐車区画」を優先利用	「優先駐車区画」を優先利用 「優先駐車区画」がない駐車場では、「車椅子利用者用駐車区画」の利用も可。 (区画に余裕がある場合に限る)	

対象区画

種類	車椅子利用者用 駐車区画	優先駐車区画
概要	車椅子利用者が優先的に利用できる幅の広い駐車区画 (幅員3.5メートル以上)	幅の広い区画は必要ないものの、歩行が困難、移動の際に配慮が必要な方が優先的に利用できる駐車区画 (幅員3.5メートル未満)
区画表示・整備例		

【利用証の交付申請】

お住まいの市町村の窓口もしくは県電子申請システムから申請してください。市町村の受付窓口および申請に必要な書類等は県ホームページでご確認ください。



埼玉県マスコット「さいたまっちゃん」コバタン

JRジパング倶楽部 特別会員(身体障害者)制度のご案内

☆割引内容

身体障害者手帳により購入できる乗車券以外の急行や特急券が2~3割引きで購入できる制度です。

【更新】の方へ

お振込みでのお手続きができるようになりました。

【振込先】郵便局 口座番号: 00230-6-9188

加入者名: 社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会

※振込手数料は、お客様負担となります。

一通信欄へ会員番号 期限 お名前をご記入ください。一例) A○○○○○○ 2024/1末 名前 ○○○子

加入資格

身体障害者手帳をお持ちの方
男性60歳以上 女性55歳以上

◎年会費(新規・更新) 1,400円

◎再発行手数料 630円

◎更新手続き 有効期限の前月の1日から有効期限内にお済ませください。なお、有効期限過ぎてのお手続きをしますと、「新規手帳」となりますのでご注意ください。

●お問い合わせは事務局へ 埼玉県身体障害者福祉協会事務局

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎3F TEL048-822-2768 FAX048-831-6442

ステンレス作業機器・運搬機器・保管機器製造各種製造

TECHSUS



オールステンレス台車



SUS ロールボックス/バレット

株式会社 テックサス

(※旧南本庄厨房機器製作所 平成30年7月1日より社名を変更いたしました)

本社・工場 〒367-0061 埼玉県本庄市小島 888-3 TEL0495-21-0738
上里工場 〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町七本木 3644 TEL0495-33-5035
本店 〒367-0047 埼玉県本庄市前原 2-3-7 TEL0495-21-0765

地域社会に奉仕する
技術と伝統

誠美堂印刷株式会社

〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥6-3-3
TEL (048) 855-5321
FAX (048) 855-3274

文芸欄

【俳句】

一夜明けあいかわらずの寝正月

久喜市 独居老人

初場所やざんばら髪の勝力士

久喜市 秋山 常雄

秋風や杖歩でめぐるさざえ堂

本庄市 福島 信一

手の届く真つ赤な紅葉土産にし

本庄市 種村 正江

暖冬で寝るのを忘れた獣たち

寄居町 鈴木 沙苗

年の瀬に姿あらわる草紅葉

寄居町 カカカネコ

埼玉協では随時、俳句・短歌・川柳を募集しております。

賛助会員募集のご案内

社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会では、この会の活動にご賛同いただける企業・団体・個人の方々に賛助会員としてのご入会を呼びかけています。ぜひ、当会の活動をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

◇賛助会員年会費

- ・個人会員A 1口 2千円 (埼玉県内の身体障害者の方)
- ・個人会員B 1口 2千円
- ・団体会員 1口 1万円

入会口数に、制限はありません。

税制上の優遇措置が受けられます。

・賛助会費には、所得税・法人税の税制上の優遇措置があります。

★入会のお問い合わせ、お申し込み先★

社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和 5-6-5

埼玉県浦和合同庁舎

TEL 048-822-2768

FAX 048-831-6442

賛助会にご入会いただき、ありがとうございます

●団体会員

- ・NPO上尾身体障害者福祉協会様
- ・(公社)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 埼玉県協会様
- ・卓球バレー大風様 (株)塚越工業様
- ・(株)本庄土建様 (株)テックサス様
- ・さいたま市身体障害者福祉協会様
- ・松伏町身体障害者福祉協会様
- ・(社)埼玉県障害者スポーツ協会様
- ・NDK株式会社様
- ・NDK九州株式会社様
- ・埼玉県障害者フライングディスク協会様

●個人会員

- ・櫻井則雄様 中川猛様 山本高惠様
- ・浅見高正様 石川陽子様
- ・松山和正様 渡邊重二様
- ・田島幸夫様 佐久間愛子様
- ・小巻喜一様 谷ヶ崎清子様 岡野繁様
- ・田村浩一様 石川喜美様 坂本将様
- ・金子秀夫様 尾崎金枝様 秋山常雄様
- ・服部和良様 赤濱義照様 小暮敏美様
- ・関口正彦様 丸山孝雄様 亀田牧則様

(順不同) (令和五年十二月現在) 匿名 個人 一名

今後ともご協力よろしくお願ひします。

広報委員会

- 広報委員長 浅見高正
- 副委員長 種村正彦
- 理事 関口正彦
- 理事 鳥塚勲
- 理事 宮崎幹夫
- 理事 渋谷耕樹
- 自動車部会 小須賀次広
- 青年部会 山本高司
- 青年部会 山本高司
- 婦人部会 山本高司
- 事務局 小野正彦

編集後記

このたびの令和六年能登半島地震により犠牲になられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

新型コロナウイルス感染症が五類に移行して外出する機会が増えました。車いすや電動車いすの障がい者もいましたが、そのなかで気になる光景をみました。

電動車いすが急に進路を変更したために歩行者に接触した光景です。幸い怪我は無かったようでしたが、電動車いすの脇見をしながらの移動で、体を傾けたときにジョイスティックが動いて進路が変わったようでした。

車いすや電動車いすも歩行者としての通行方法を守らなくてはなりません。電動車いすに乗るときは、周りに注意して身体の一部として利用してほしいと思います。(関口 正彦)

令和五年度 地区別福祉研修会の日程等について

地区別	日時・場所	担当福祉会	昨年度担当福祉会
1区 5区 4区	令和6年2月10日(土) 場所：県障害者交流センター	桶川市身体障害者福祉会	1区 川口市身体障害者福祉会
3区	令和6年2月24日(土) 場所：本庄市民文化センター	本庄市身体障害者福祉会	秩父市身体障害者福祉会 横瀬町身体障害者福祉会
2区	令和6年2月27日(火) 場所：日高市高麗の郷総合福祉センター		1区 川口市身体障害者福祉会